

# 若手検事からのメッセージ



## 若手検事を紹介します



### 検事の仕事とは？

警察から送致を受けるなどした事件について捜査を行い、裁判所に起訴するかどうかを決めたり、起訴した事件の公判に立ち会い、被告人が罪を犯したことを立証し、刑罰についての意見を述べたりします。

捜査と公判以外にも、犯罪被害者へのサポートや、罪を犯した人が再び罪を犯さないための社会復帰支援など、事案に合った対応を日々考えています。

業務の詳しい内容や、検事以外の仕事・出向先などについては「[検事採用情報サイト](#)」などをぜひご覧ください！

### 学生時代にやっておいて良かったこと

おすすめは、本を読むことです。

私の通っていた高校では、月に2、3冊本を読むという課題があったので、やや義務的に本を読んでいたのですが、今となってはやって良かったと思いますし、むしろ、もっとたくさん読んでおけば・・・！と後悔しています。

たくさん本を読むことは、知識や文章力の向上につながり、検事の仕事はもちろん、どんな仕事でも役に立ち、誰でも取り入れやすい習慣かと思っています。



### 検事を志したきっかけ

最初は、刑事とは真逆の民事分野に興味を持ち、弁護士を目指していました。

司法試験合格後、検察庁で行われる実務研修を受けたとき、検察官の仕事の一つは、「真相を解明」し、何を真に罰するべきなのかを考える仕事なのだと知りました。

そのような社会正義を実現する検察の役割そのものに魅力を感じ、検事を志しました。

### 検事の仕事のやりがい

デジタル技術が発展するにつれてスマートフォンなどを利用した犯罪が増え、事件の捜査も複雑化しています。

技術が日々進歩するので、社会の動きを注意深くチェックし、新しい犯罪に対抗するための勉強も欠かせません。

仕事をする中で、頭を悩ませることも多くありますが、難しい事件であるほど「頑張ろう！」という気持ちになり、困難を乗り越えるたびに、達成感や、やりがいを感じます。

### 学生のみなさんへメッセージ

検察官・検察庁は、何をしているのかイメージしにくい方も多いと思いますが、職員や警察をはじめとする機関と一丸となって仕事に取り組んでいることなど、ここに書き切れないほど多くの魅力があります。

福島地検では、刑事手続や検察庁を更に深くお伝えする活動も行っていますので、ぜひおたずねください。